

小海高等学校生活指導係発行

女子生徒のスラックス着用について

11月1日(金)より完全実施となります。衣替えから約1か月たちますが、ずいぶん寒くなりました。今年はすでに多くの生徒がスラックスを着用しています。健康管理の面からも、来年以降も可能な生徒は早めにスラックスに切り替えることをお勧めします。

ストーブの設置も済み、寒い日は使用可能ですが、各自でも防寒インナーや中間着を使いながら上手に寒さ対策をしてください。本格的な寒さはまだまだ先ですが、ここでひざ掛けや防寒着の使用について確認しておきましょう。



ひざ掛けや防寒着使用時の注意事項

まずひざ掛けですが、基本的に座学の授業中のみ足が冷えることを防止する為に使用を許可しています。休み時間中に腰に巻いて歩いている者がたまにいますが、マナーも見た目も良くありません。教室移動の際はたたんで手に持って移動するようにして下さい。また、八ヶ嶺会館や体育館での講演会や学年集会、全校集会のときなども、ひざ掛けをすることは相手に失礼であったり、その場にふさわしくない身だしなみだったりという理由で使用を認めていません。時と場所をわきまえた身だしなみで行動できるようにしましょう。

登下校時に、ブレザーやスラックスの上に防寒用の衣服を着用することは可能です。校舎内では着用せず、昇降口で脱いでください。ブレザーを着ないで防寒着を着ること、ブレザーの下に学校指定の中間着(セーター)以外の物(パーカーや指定外のセーターなど)を着ることはできません。また、ハダな物(原色や柄物など)は着用できません。スラックスの上にはジャージ素材の物(クラブジャージを含め)の着用はできません。



細かいルールが決まっていますが、地域や保護者の皆さんの要望や、職員の意見を検討して中間着やポロシャツ、女子スラックスは導入され、防寒着等の着用ルールも決定されました。自分勝手な判断で、違反の服装とならないように気を付けてください。